



Japan Arts Council

Grant Program
Annual Report
2023-2024

独立行政法人日本芸術文化振興会
令和5年度助成事業年次報告書

未来へ——。



ごあいさつ

文化芸術基本法の前文には、「文化芸術を創造し、享受し、文化的な環境の中で生きる喜びを見出すことは、人々の変わらない願いである。」とあります。

私たち日本芸術文化振興会は、我が国の文化芸術振興の中核的拠点として、文化芸術活動への援助を役割の一つに据え、そのような環境をつくるべく芸術団体や文化施設、各地域で文化芸術活動に携わる方々とともに歩んでまいりました。

その成果を皆様と共有することを目的に、このたび初めて、前年度の助成事業等に係る年次報告書を取りまとめました。振興会が実施する助成事業等に関し、支援の実績や支援活動の概況について、データや事例を交えて概観できるものとなっております。

こうした取組を通じて、日本の文化芸術活動の一端を広くご紹介するとともに、文化芸術活動への援助を担う機関としての使命を果たしてまいります。

今後とも、日本芸術文化振興会の活動にご理解を賜りますようお願い申し上げます。

独立行政法人日本芸術文化振興会 理事長

長谷川真理子

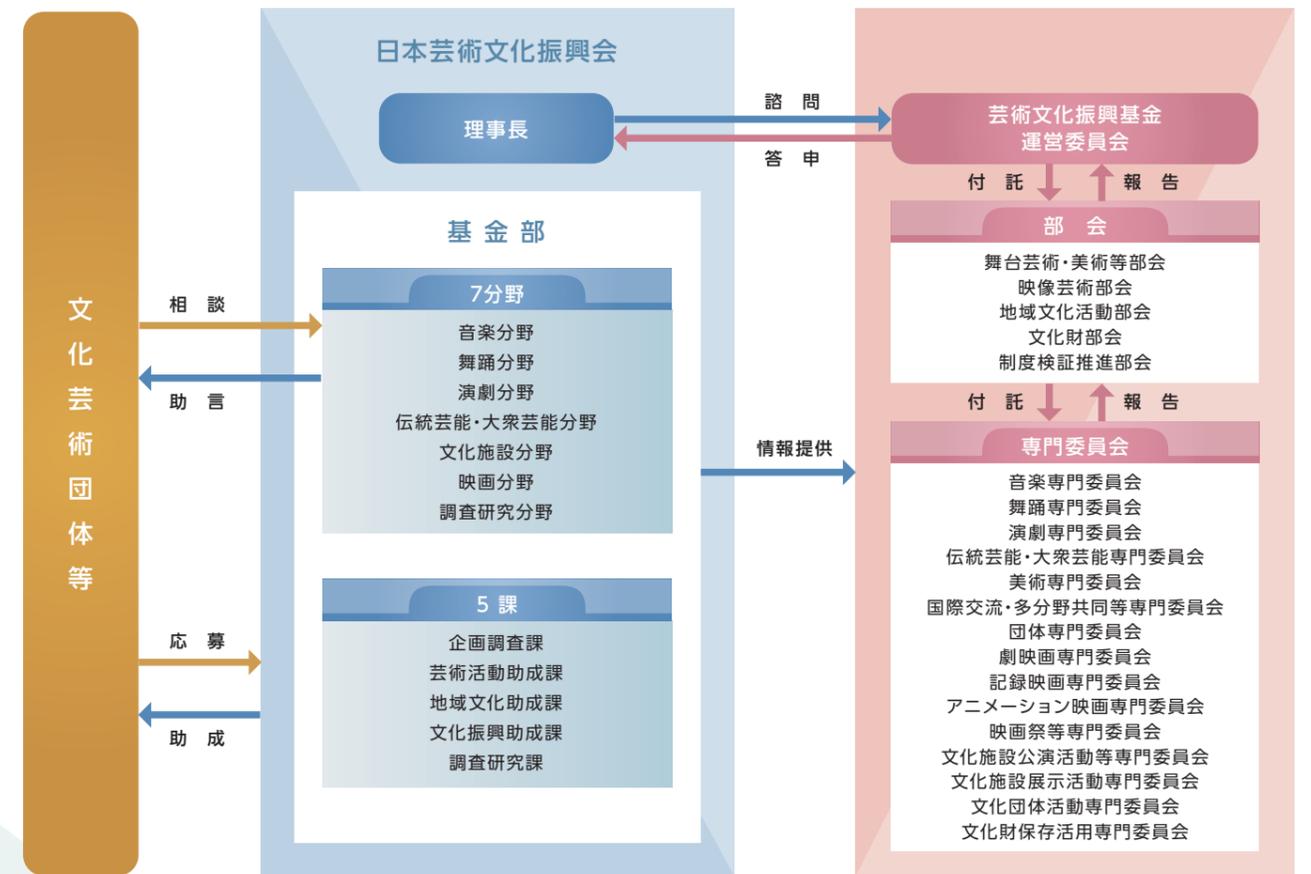
アーツカウンシルとしての取組

沿革

- 平成 元年度 ● 芸術文化振興基金の設立
- 平成 2年度 ● 基金部を設置
芸術文化振興基金による助成事業を開始
- 平成 8年度 ● 国からの補助金による助成事業を開始
- 平成15年度 ● 独立行政法人に組織形態を移行
- 平成23年度 ● 日本版アーツカウンシルの試行的導入
(PD・POの配置、審査基準の作成・公表、事後評価の実施等)
音楽分野および舞踊分野を配置
- 平成24年度 ● 演劇分野および伝統芸能・大衆芸能分野を配置
- 平成28年度 ● 日本版アーツカウンシルの本格導入
(各分野POの増員、一部常勤化等)
- 平成30年度 ● 調査研究分野を配置
- 令和 3年度 ● 芸術文化振興基金運営委員会特別部会を設置
(日本版アーツカウンシル導入10年を迎え、
アーツカウンシル機能の今後の方針について議論)
- 令和 5年度 ● **文化施設分野および映画分野を配置**
助成システムの一層の充実を目的に、文化施設分野にPD1名、PO4名（うち常勤2名）、
映画分野にPD1名、PO1名を配置し、助成対象活動の特性に応じた専門的知見を踏まえた
支援体制の整備を進めています。
- **文化芸術活動基盤強化基金の設立**
クリエイター・アーティスト等の育成や文化施設の高付加価値化を目指すために設けたもので、
この基金を活用し、今後、次代を担う芸術家の挑戦・育成を支援するとともに、その活躍・発信の
場である文化施設の機能強化を目指した弾力的かつ複数年度にわたる支援を行います。

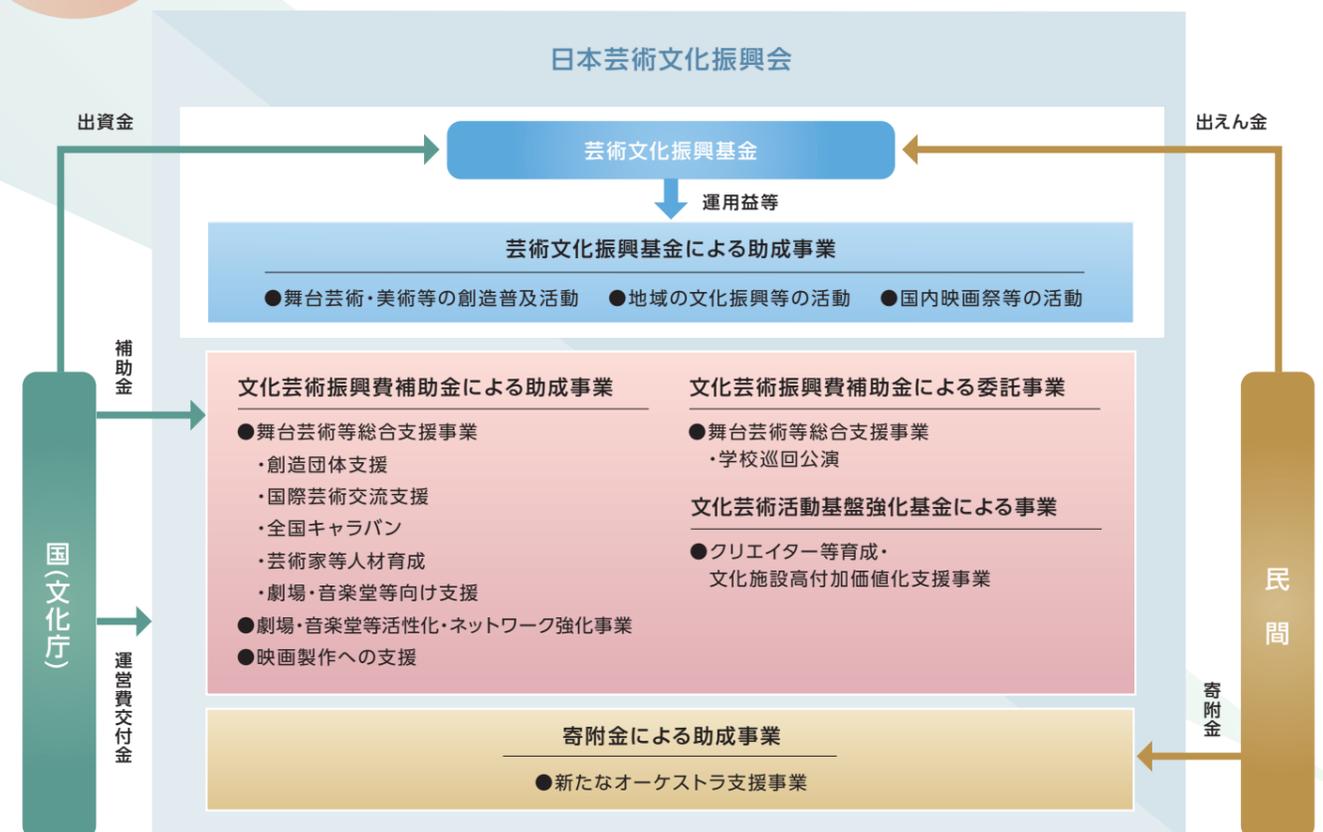
体制

助成金の交付を適正に行うため、以下の体制を有しています。



事業実施の仕組み

文化芸術活動を支援するため、以下の事業を実施しています。





数字で
見る

令和5年度の支援状況

助成事業の実績

支援活動数

930件

支援総額

67億
7,358万円



支援活動の鑑賞者数

国内
315万人以上

海外
9万人以上

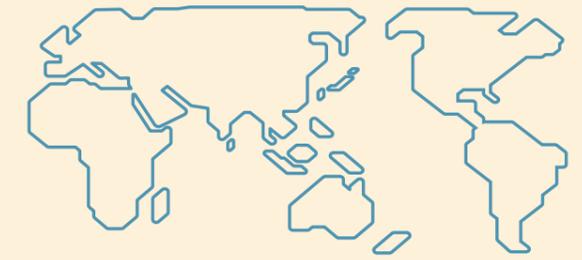


支援活動の実施地域

国内
47都道府県



海外
21カ国56都市



※新たなオーケストラ支援事業を除く

委託事業(学校巡回公演)の実績

実施校数

全国の小・中学校
1,747校



鑑賞者数

児童生徒
37万人以上

※活動の形態を問わず、「鑑賞者」として集計

支援活動の概況

音楽

大都市を拠点とする団体の活動に加えて、地域の団体が多様な組織や人材と連携を図って実施する「音楽祭」等、地域の振興に寄与するのみならず、優れた芸術の創造・普及活動の範囲を拡大する活動が行われました。また、古楽や現代音楽を主たる活動とする小規模な団体の独創的な公演が実施されました。

舞踊

主にバレエでは、創造性と運営体制に安定感のある地域の団体が継続して採択され、観客が上質な芸術に触れる一助となりました。一方、コンテンポラリー・ダンス等では、中堅のほか若手アーティストによる、ユニークな感性から生まれた作品の多くが高い評価を得るなど、将来に繋がる成果を上げることができました。

演劇

現代演劇を中心に、児童演劇、人形劇、ミュージカルなど多様な活動が実施されました。若手カンパニーの活動も含まれており、次代の担い手の育成に貢献しています。近代古典の戯曲を女性の視点から読み直そうとする意欲的な試みや、VRなどの先端テクノロジーを演劇と接続しようとする先駆的実験も行われました。助成対象活動の中からは「岸田國士戯曲賞」受賞者1名、「読売演劇大賞」受賞者5名が輩出されました。

伝統芸能・大衆芸能

比較的小規模な活動の応募が多く、本分野のニーズに応じた支援を行うことができました。また、新能や演芸まつりなど、より多くの集客が見込める活動への支援も行われ、伝統芸能・大衆芸能の一層の普及に寄与しました。

美術

関東圏や近畿圏のみならず、島しょ部など過疎地においても活動が実施されました。食、エコロジー、建築といった様々なテーマを通じて生活文化の再認識を促すような企画や、地域資源を生かした離島のアートプロジェクト、海外作家による町家や茶室を活用したインスタレーションなど、独自性の強い多彩な活動が展開されました。

多分野共同等

即興的パフォーマンスを行う芸術集団と自律的な機械などを用い芸術表現の主体性を問うアーティストとの協働による実験的な公演や、舞台作品の記録映像等を再創造し立体音響と特殊投影を用いて上演するプロジェクトなど、特定のジャンルにおさまらず、文化芸術の新たな局面を切り拓くような独創的、先駆的な公演・展示等が行われました。

つくる ひろげる Creating and Spreading.

舞台芸術・美術等の創造普及活動

自由で多様な文化芸術の創造普及活動の活性化を目指し、優れた実績や豊かな将来性を有する芸術家や芸術団体を支援しています。

現代舞台芸術創造普及活動/EPOCH MAN/写真:小岩井ハナ

247件、約4.3億円の支援を行いました



27ジャンルの活動を支援し、 約25万人が鑑賞しました



事例紹介

■現代舞台芸術創造普及活動 武生国際音楽祭推進会議 武生国際音楽祭2023

福井県越前市とその周辺市町で8日間にわたって、アーティスト滞在型の国際音楽祭として開催され、銀行や寺社、レストランなどにおけるアウトリーチ演奏会も多数実施することで、地域の誰もがクラシック音楽に触れることができる機会を創出した。実施主体である推進会議は平成3年に設立され、地元経済界が役員を中心となるなど、官民一体となった地域振興が継続的に図られている。

■伝統芸能・大衆芸能の公開活動 高円寺演芸まつり実行委員会 第14回高円寺演芸まつり

高円寺駅周辺に居住する若手の演芸家が個々に行ってきた公演を時期的に集中させることで、効率的に広報を実施。同地域への客足が衰えがちな厳冬期の2月に、寺や神社、地元企業、ホールなど12カ所の会場で、落語をはじめ講談、漫才、浪曲、音曲、太神楽、紙切り、獅子舞、奇術など多彩な公演を行うことで、地域の活性化にもつながっている。



民俗文化財の保存活用活動／松前町

支援活動の概況

地域文化施設公演・展示活動(文化会館公演)

新型コロナ感染対策に係るイベント開催制限の廃止に伴い、多くの施設で本来のキャパシティを生かした活動が行われました。また、市民参加の公演が復活し、文化会館が主導し大人数で制作する活動が数多く実施されました。

地域文化施設公演・展示活動(美術館等展示)

延べ30都道府県で実施される活動が採択となり、地域に根差した展示施設での活動がより広く実施されました。新しく開館した市立美術館での活動や地元ゆかりの作家の創作活動の全貌を初めて調査し展示する企画など、今後各地域の文化的な資源にもなりうる取組が行われました。

アマチュア等の文化団体活動

延べ28都道府県で実施される活動が採択されました。コロナ禍を経て、規模の大きな第九の演奏会やオペラ公演、ジュニアオーケストラの活動が再開されるとともに、実際の会場に加えオンライン配信を行う団体が増え、公開方法の多様化も見られました。

歴史的集落・町並み、文化的景観保存活用活動

重要伝統的建造物群保存地区の選定をめざした調査を実施している地区において、シンポジウムやまちづくりマップの製作が行われるなど、地域の文化的資源の普及啓発に関する取組などが実施されました。

民俗文化財の保存活用活動

コロナ禍を経て数年ぶりの実施が実現した活動や、活動休止の危機感を背景とした、記録作成による保存活動などが実施されました。また、12年毎の祭礼では、東日本大震災後初の開催にむけて、行事で用いられる物品の修理などが行われました。

伝統工芸技術・文化財保存技術の保存伝承等活動

「伝統建築工匠の技」がユネスコ無形文化遺産に登録され、「茅葺」が伝統技術として認められたことなどを契機として、茅葺屋根の葺き替えを行う活動が実施されるなど、技術を守り伝えるための取組が行われました。

このまちの、この文化

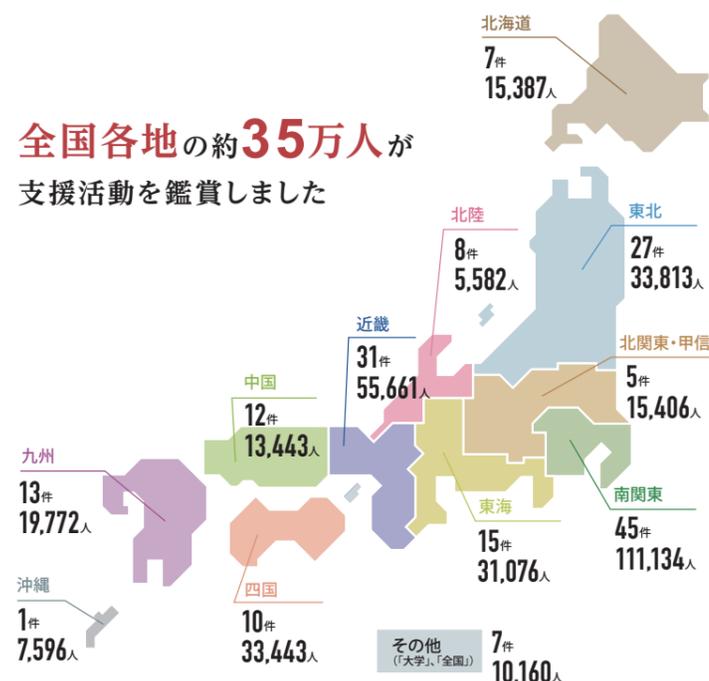
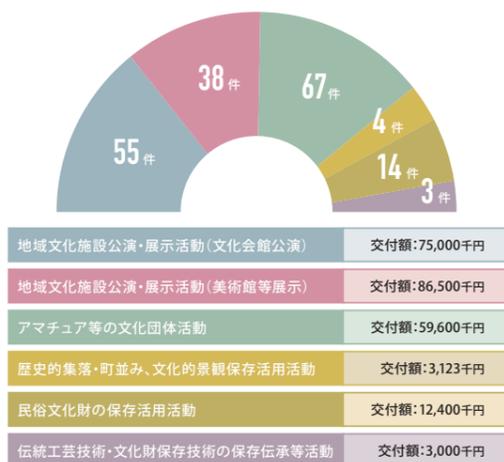
Promoting regional cultures

地域の文化振興等の活動

地域における芸術文化活動の充実・活性化を目指し、住民が主体的に鑑賞・参加できる創造・普及活動、文化財の次世代への継承を支援しています。

181件、
約2.3億円
の支援を行いました

全国各地の約35万人が
支援活動を鑑賞しました



■地域文化施設公演・展示活動(文化会館公演)
公益財団法人盛岡市文化振興事業団(盛岡劇場)
第9回「劇団モリオカ市民」公演『MORIOKA CHRONICLE II
盛岡バスセンターものがたり』

アマチュア劇団が20以上も存在する「演劇のまち・盛岡」の特性を活かした市民参加型演劇公演を開催。キャストやスタッフに加えて、脚本のベースとなる「旧バスセンターにまつわるエピソード」も一般公募し、より一層市民が演劇に携わる関口を広げ、地域における演劇文化の振興が図られた。

事例紹介

■地域文化施設公演・展示活動(美術館等展示)
静岡県(静岡県立美術館)
天地耕作 初源への道行き

地元静岡を拠点に活動したアートコレクティブである「天地耕作」の回顧展を初めて美術館で開催。公開期間が短く、アクセスも限られる野外でのインスタレーションと、その場でのパフォーマンスを主な活動としていた作家の全貌を写真や資料等によって明らかにするとともに、未完となっていた野外作品が20年の時を経て実現された。

多様な映画との出会いを広げる Film Festival

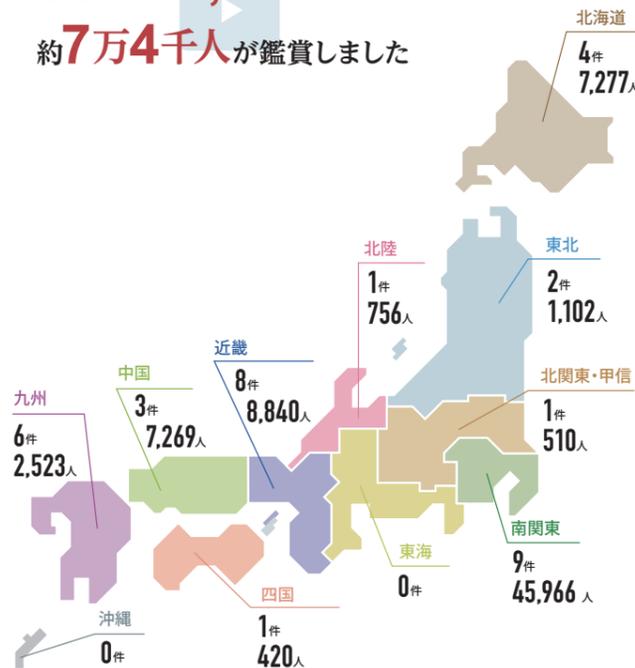
国内映画祭等の活動

国内の芸術文化の充実・活性化を目指し、映像芸術の振興・普及やこれらを通じた地域の振興に寄与する活動を支援しています。

映画祭/しまね映画祭実行委員会



35件、約3,700万円の支援を行い
約7万4千人が鑑賞しました



支援活動の概況

映画祭

全国14都道府県の映画祭が採択されました。「広島国際映画祭」などの国際映画祭、「しまね映画祭」などの地域映画祭において、上映のほかシンポジウム・講演などのプログラムが生まれ、コンペティションなど新しい才能の発掘・紹介の取組もみられました。実験映画、子供を描いた映画、歴史劇映画、産業・文化関連の短編映像など、様々なテーマをもつ映画祭が実施されました。

日本映画上映活動

小津安二郎や橋本忍などの監督や脚本家の特集、浪曲をテーマに上映とライブを組み合わせた取組、子供向けに過去の名作を上映する取組など、日本映画を主体とした特色ある上映活動が行われました。活動弁士やピアノ演奏、子供向けのアニメーション制作ワークショップなどの企画もあり、地域の文化振興にも寄与しました。

事例紹介

■映画祭 しまね映画祭実行委員会 第32回しまね映画祭

県内10市町の公共ホール等13会場をリレー形式で結ぶユニークな映画祭として開催。中山間地域のコミュニティーセンターへの出前上映会も実施するなど、19日間かけて2,743人がスクリーンで映画を鑑賞し、地域の人が文化芸術に親しむ場となった。雲南市の会場では「木次線まつり」と同時開催して鉄道にまつわる映画を上映するなど、各開催地の実行委員会と民間団体や各市町の連携が図られ、地域コミュニティの活性化にもつながる機会を提供した。



ソノチ/写真:脇田友

支援活動の概況

より良い芸術をより多くの方へ
Excellence for All

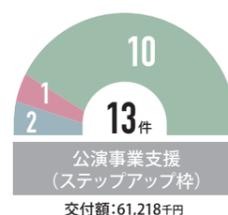
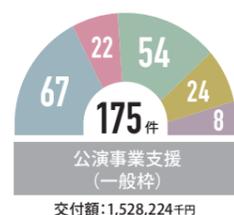
舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援)

日本の舞台芸術の水準向上と、より多くの国民への鑑賞機会の提供を図るため、国内で実施する創造活動を支援しています。



公演事業支援(一般枠) / 一般社団法人 Co.山田うん / 写真:塚田洋一

211件、
約29.1億円
の支援を行いました



音楽 舞踊 演劇 伝統芸能 大衆芸能

支援活動の公演を

約**144万人**が鑑賞しました



音楽

コロナ禍を経て、海外からも多くのアーティストが来日し、聴衆ばかりではなく共演した音楽家に多様な影響を与え、音楽市場が再び世界と強く繋がりました。オーケストラでは、合唱団を起用した大規模な公演など多くの意欲的な企画が実現し、また周年を迎えた地域の楽団の記念企画は、音楽の新たな魅力を提供了。オペラでは先駆的な表現を追求した公演などが業界全体を牽引したほか、地域の芸術家や舞台スタッフの力を総合的に活用した公演も行われました。

舞踊

複数年計画支援の団体では、弾力的な運用が可能であるという利点を活かし、国内外の著名振付家に委嘱したオリジナル作品や、古典名作バレエの先鋭な新演出など意欲的な活動が多数実施されました。一般枠においては、ステップアップ枠から移行したコンテンポラリー・ダンスの団体が着実に実績を重ね、スペイン舞踊でも各団体の個性を強く打ち出した佳作が上演されるなど、芸術性にすぐれた活動が多くの観客の注目を集めました。

演劇

一般枠とステップアップ枠とを合わせ、中堅・ベテラン64団体による活動が実施され、その中からは「読売演劇大賞」、「紀伊国屋演劇賞」、「鶴屋南北戯曲賞」の受賞者が輩出されました。複数年計画支援団体は、それぞれの持ち味を活かした意欲的な新作を発表するだけでなく、国内の若手作家や国外作家と積極的に協働するなど、演劇界全体の発展に貢献する取組が行われました。

伝統芸能

複数年計画支援の能楽団体では、通常の能楽公演に加えて、新作や復曲の再演など能楽レパートリーのさらなる充実が図られました。一般枠においても、例年応募件数とそのほかのジャンルよりも多い能楽を中心としつつ、邦楽、歌舞伎等の公演が行われ、伝統芸能の魅力を広く伝えました。

大衆芸能

複数年計画支援の団体は、本拠地とする東京都や大阪府での公演に加え、北海道や岩手県、愛知県など日本各地で公演を行い、広く鑑賞機会を提供しました。一般枠では、名古屋、大阪、東京の主要な寄席における定席公演をはじめ、落語、浪曲、漫才、奇術など多岐にわたるジャンルの公演が行われました。

事例紹介

■複数年計画支援

公益財団法人スターダンサーズ・バレエ団
スターダンサーズ・バレエ団公演『コンサート』外3公演

複数年計画支援によって、独自性の高いレパートリーによる活動を継続的に実施。オリジナル作品『雪女』の世界初演や日本のコンピュータRPGを原作とする『ドラゴンクエスト』などの公演を通じて、バレエの新たな可能性を切り拓いた。「バレエと社会をつなぐ」をモットーに、地域と連携した活動や障害者を対象とした公演を実施するなど、社会包摂の推進に向けた活動にも意欲的に取り組んでいる。

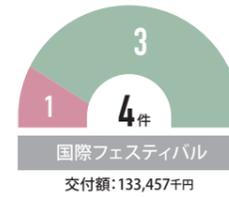
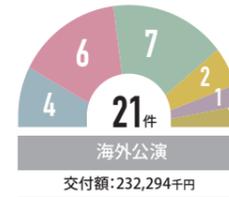
■公演事業支援(一般枠)

公益財団法人東京二期会
東京二期会オペラ劇場『午後の曳航』

三島由紀夫の原作をドイツの世界的作曲家ヘンツェがオペラ化した作品を、宮本亜門の新演出により上演。海外の著名指揮者や舞台美術家を招聘し、高い芸術水準を目指した共同作業を通じて、日本人実演家や制作者の育成に貢献した。振付にはジャズファンクの鬼才avecooを起用し、これまでのオペラの常識にとらわれない先駆的な表現の追求も行われ、「第32回三菱UFJ信託基金音楽賞」を受賞した。三島文学への関心は世界的にも高く、海外における上演の期待も高まっている。

支援活動の概況

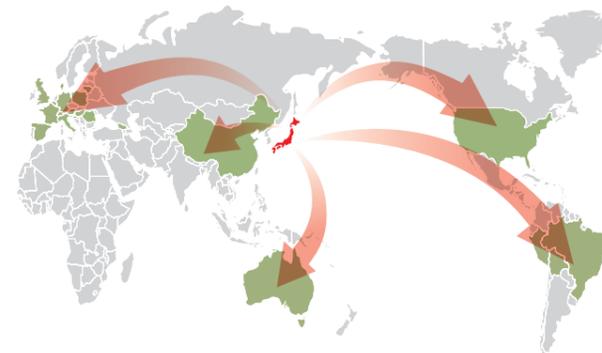
27件、
約**3.9億円**の
支援を行いました



■音楽 ■舞踊 ■演劇 ■伝統芸能 ■大衆芸能 ■多分野

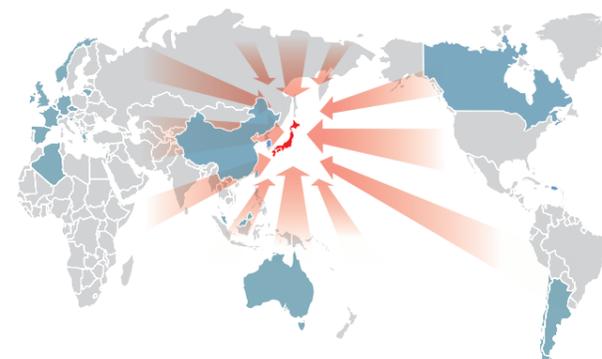
※国際共同制作公演(国内公演)の採択はありませんでした。

日本の舞台芸術の公演が、
21カ国 56都市 297回行われ、
約**9万2千人**が鑑賞しました



※海外公演・国際共同制作公演(海外公演)の支援活動による実績

世界**24カ国**の芸術団体が
日本での**フェスティバル**に参加し、
116回の公演が行われ、約**2万1千人**が鑑賞しました



※国際フェスティバルの支援活動による実績

海外公演

コロナ禍を経て、国際的な実績を有する演劇や舞踊の団体を中心に、海外フェスティバルでの招聘公演やツアー公演等の活動が多く実施されました。日本人がディレクターを務めたドイツの「世界演劇祭」においては3件(うち1件は国際共同制作)の公演が行われ、国際的に高い評価を獲得し、世界各国での招聘公演にも繋がりました。また、国家間や都市間での周年記念の機会を捉え、大阪万博の広報やインバウンド誘客、国際親善等にも資する公演も行われました。

国際共同制作公演(海外公演)

分野の垣根を越えて活躍する国際的なアーティストによる「VRパフォーマンス」や、現代演劇×現代音楽による「音楽劇」といった意欲的な作品が創造されました。ドイツ「世界演劇祭」や「ウィーン芸術週間」での上演はその革新性から国際的な注目を集め、国内外のフェスティバル等での上演にも繋がりました。新たな芸術創造を支援するとともに、日本の先端的な芸術表現やテクノロジーを海外に発信する機会となりました。

国際フェスティバル

現代演劇、児童演劇および舞踊分野で国際交流の最先端を牽引してきた3団体に加え、新たに人形劇の団体の活動が採択されました。人形劇のフェスティバルでは、コロナ禍や国際情勢の影響は残るものの、世界各国・各地域から40団体のアーティストやプロデューサー等を招聘するとともに、多くの集客を実現し、舞台芸術の創造や国際交流の拠点としてはもちろんのこと、文化観光や市民交流の場としても一定の役割を果たしました。助成を受けた団体からは、芸術選奨文部科学大臣新人賞1名が輩出されました。

日本を世界へ
Connect with the World

舞台芸術等総合支援事業(国際芸術交流支援)

芸術団体の水準向上と国際発信力の強化を図り、日本の芸術文化の国際的なプレゼンスを高めるような、国内外での公演活動を支援しています。

事例紹介

■海外公演
一般社団法人Q
世界演劇祭新作公演

国際的な注目を集める劇作家・演出家の市原佐都子による、文楽の構造を取り入れた新作が世界演劇祭との共同で制作・上演された。複数メディアに記事が掲載され、ヨーロッパ各地の演劇関係者・劇場関係者が来場し、非常に好意的な評価の声を得て、2024年にベルギーのアートセンターとフランスの演劇祭での公演が決定した。

■国際フェスティバル
特定非営利活動法人Deku Art Forum
下北沢国際人形劇祭

下北沢を拠点に新たに立ち上がった国際人形劇フェスティバルには、「人形劇」の領域を超えて多くの若いインディペンデント・アーティストやプレゼンターたちが参画した。人形劇の国際的プラットフォームとして国内外の人形劇関係者たちの新たな交流を生み、参加した日本のアーティストの海外公演の機会を創出することにも貢献した。

新たな体験、新たなつながり Art Caravan

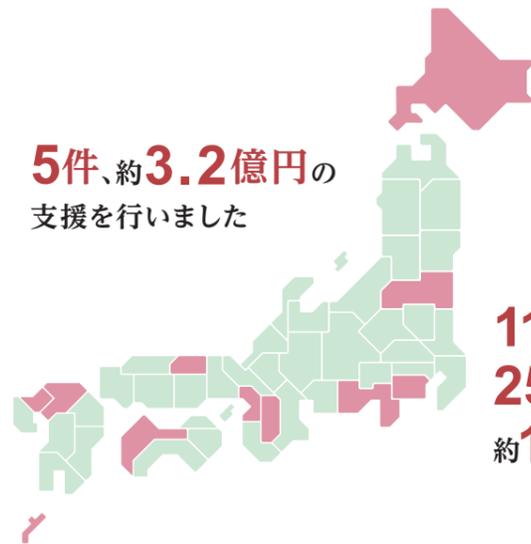
舞台芸術等総合支援事業(全国キャラバン)

文化芸術の質の向上と魅力の発信、芸術団体の活動拠点の形成を目指し、全国規模の団体による公演等の実施を支援しています。



公益社団法人能楽協会

5件、約3.2億円の
支援を行いました



11道府県、
25回の公演が行われ、
約1万人が鑑賞しました

支援活動の概況

ワークショップや解説イベントとの同時開催や、特設会場での実施など、文化芸術の魅力をより多くの方々に伝えるための様々な工夫がなされた公演が各地域で展開されました。また、各地域での公演開催に向けた協働を通じて、団体間での連携強化や、アーティストと舞台スタッフ双方の芸術・技術水準の向上にもつながり、団体が今後活動を拡大するための体制づくり、ノウハウの習得が図られました。

事例紹介

■公益社団法人能楽協会 楽しむ能「楽」プロジェクト!

世界遺産「平城宮跡(奈良県)」「中城城跡(沖縄県)」に特設舞台を設置した大規模公演では、新規の観客(年1回程度鑑賞)の来場が顕著な結果となり、新たな観客層の開拓につながった。

平城宮跡:能楽鑑賞の頻度<初めて=42%、年間0-1回=35%>
中城城跡:能楽鑑賞の頻度<初めて=57%、年間0-1回=31%>



未来をつくる、人をつくる Creating the Art Future

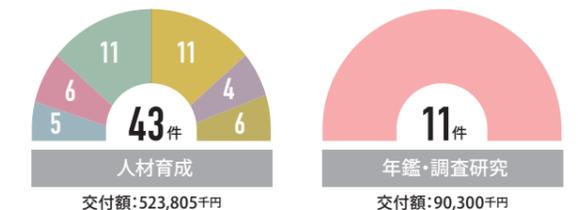
舞台芸術等総合支援事業(芸術家等人材育成)

次代を担う創造性豊かな芸術家、制作・舞台スタッフを育成するため、実践機会や研修機会を提供する活動を支援しています。

人材育成/一般社団法人ミュージック・マスタース・コース・ジャパン



54件、
約6.1億円の支援を行いました



※「その他」:美術、映画、その他複数分野に及ぶもの

支援活動の概況

人材育成

海外の著名な指導者を招聘するなど、国内の流派を超えた指導者によるセミナー等が開催されました。普段接する機会のない講師の指導により、若手芸術家等に対し、より多角的で豊かな学びの場を提供することができました。また、若手芸術家等が舞台に立つ機会だけでなく、チケット販売の事務や企画運営についての学びも創出することができました。

年鑑・調査研究

国内で行われる舞台芸術を中心とした芸術文化活動に関する調査が実施されました。これらの調査結果はこれまでにも各芸術分野での活動に役立てられるとともに、各種文化施策の立案や教育機関等において活用されています。また、調査結果のインターネット上での公表や、調査結果を翻訳し海外に向けて発信することで国内での活動状況を幅広く伝える取組も行われました。

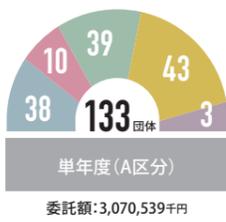
事例紹介

■人材育成

公益財団法人日本オペラ振興会 イタリア著名国際オペラフェスティバルの優秀指導者を招聘して 実施する国際的オペラ歌手人材育成事業

イタリアから世界的な指導者を迎えて、歌手部門とコレベティトゥア部門で講習を実施。審査を経て選ばれた若手アーティストたちは、連日レッスンを受講し、最終日の成果披露演奏会に出演、そのうち1名がロッシェニ・オペラ・フェスティバルに参加する資格を得た。日本の音楽界をリードする、世界的に活躍し得るオペラ歌手やコレベティトゥアを育成する貴重な機会となっている。

176団体に 委託しました



■ 音楽 ■ 舞踊 ■ 演劇 ■ 伝統芸能 ■ メディア芸術



学校にきた芸術 Here, comes the artists.

舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)

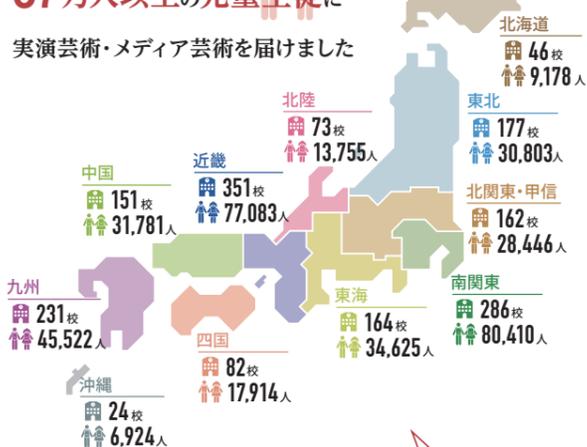
文化の担い手となる子供たちの発想力やコミュニケーション能力、芸術鑑賞能力の向上を図るため、小・中学校等での公演を行っています。

一般財団法人牧阿佐美バレエ団

公益財団法人鎌倉能舞台

全国の小・中学校1,747校、

37万人以上の児童生徒に
美演芸術・メディア芸術を届けました



児童生徒への効果について実施校のうち8割以上が
「舞台芸術の関心を高めることができた」
「豊かな心や感性、創造性を育むことができた」
「CDやDVD等では得られない反応があった」
と評価しています

支援活動の概況

単年度(A区分)

質の高い舞台芸術に触れる機会の提供にとどまらず、より効果的な鑑賞体験に繋げるための事前ワークショップや、児童生徒も共演する公演、地域の文化資源を取り入れ郷土愛を育むことを目指したプログラムなど、様々な工夫を凝らした活動が行われ、子供たちの豊かな感性を育む場になりました。

複数年度(B区分)

ワークショップや公演などに加え、より多くの児童生徒に鑑賞体験を届けることを目的に、割り当てられた地域内の教育委員会や校長会、地元メディアなどに対して、複数年にわたる継続的な広報活動を行いました。また、コロナ禍以降の学校現場における動向の聞き取りを行うなどニーズ把握に努めました。

離島・へき地及び小規模校等(C区分)

実施にあたっての条件が多く生じる場合であっても、ひとつひとつ課題の解決を行い、公演等が実施されました。令和5年度末で閉校する全校生徒5名以下の学校へもオーケストラ団体を派遣するなど、立地や規模によらず全国各地の学校に鑑賞体験の機会を創出しました。

事例紹介

■単年度(A区分)

ワウ株式会社
BAKERU
— デジタルアートで「体感」する郷土芸能の世界 —

ワークショップで作成したお面を付けスクリーンの前に立つと、自分のシルエットが郷土芸能をモチーフにしたアニメーションの中に映し出される映像インスタレーションを実施。自分以外の何かに「化ける」ことが持つ不思議な力をデジタルアートとして表現することで、その力を児童が体感できる機会となった。またプログラマーへの質問や交流の時間が設けられるなど、児童の将来の可能性を広げる取組も行われた。

■複数年度(B区分)

公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団
神奈川フィル「ゆめコンサート」
身体で感じて、作って、歌って、オーケストラと共演!

複数年度の採択を活かし、日頃のコミュニケーションを通じて収集した教育現場の声を反映した公演活動を実施。自治体の担当部署、都道府県・市町村教育委員会、周辺学校、文化施設への学校巡回公演事業の広報活動も行い、事業の特徴についての周知と合わせて、各地域が抱えている課題について意見交換を行うなど、事業の発展に資する取組を行った。

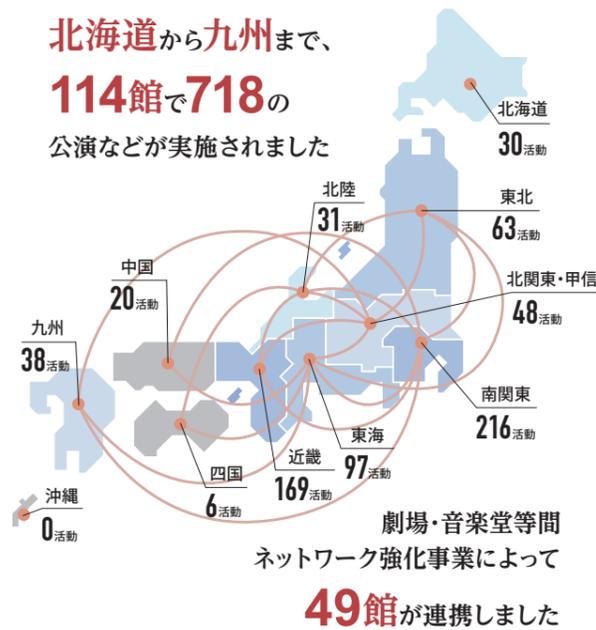
131件、約13.6億円の支援を行いました



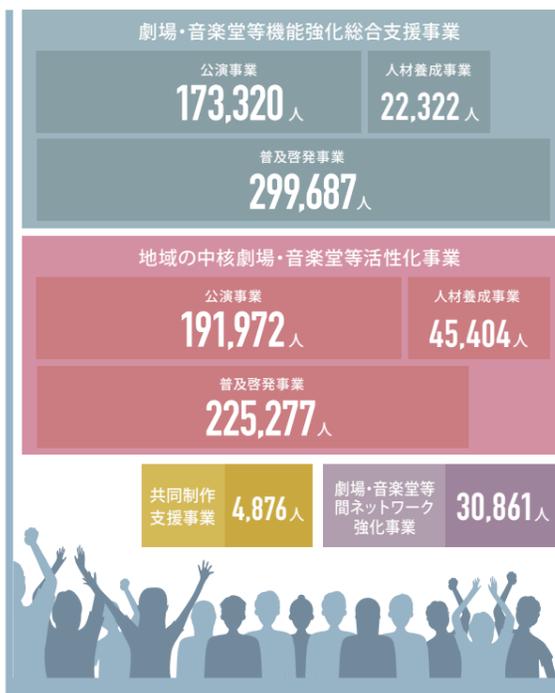
北海道から九州まで、

114館で718の

公演などが実施されました



99万人以上が公演などに鑑賞・参加しました



生まれ、育ち、出会う場所 Meet Together, Work Together

舞台芸術等総合支援事業

(劇場音楽堂等向け支援)

劇場・音楽堂等活性化・ネットワーク強化事業

劇場・音楽堂等の活性化を図り、地域コミュニティの創造と再生を推進することを目指し、実演芸術の創造、人材養成、普及啓発活動、および劇場・音楽堂間のネットワーク形成を支援しています。



地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業 / 伊丹市立演劇ホール(AI・HALL)

支援活動の概況

劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業

助成対象施設数は前年度から減少しましたが、札幌市民交流プラザと石川県立音楽堂が新たに採択されました。いずれの施設においても芸術家・芸術団体との連携や市民の参加・協力によって、地域の人々のニーズにこたえる企画が実現するなど、地域の特性や文化資源を生かした活動が行われました。

地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業

公演、人材養成、普及啓発の3つの類型で構成される111件の事業が、全国の60館の劇場・音楽堂等で実施されました。幅広い分野における質の高い公演に加え、地域の新進アーティストのコンクールや舞台技術者を育成する講座、児童青少年のための入門的な公演や社会人を対象とした講座など、多彩な催しを実施されました。

共同制作支援事業

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール、東京芸術劇場、やまぎん県民ホールの3館の共同によるオペラ公演『こうもり』が新制作され、各館で順次上演されました。緻密な工夫とアイデアによって、国内外に広く発信できるレベルの舞台となりました。特に西洋のオペラと日本の様式美を融合させた演出は話題を呼び、3館とも完売し、3回公演で計4,876人を動員しました。

劇場・音楽堂等間ネットワーク強化事業

音楽公演2活動、演劇公演5活動が実施され、49の劇場・音楽堂等が連携体制を築き、全国各地で幅広い年齢層を対象に、オーケストラ、音楽劇、現代演劇、人形劇と多岐にわたる公演が行われました。

事例紹介

■劇場・音楽堂等間ネットワーク強化事業

可児市文化創造センター
(丸亀市、四日市市、豊田市、佐野市、さいたま市とのネットワーク事業)
ala Collectionシリーズvol.14『フットボールの時間』

2018年全国高校演劇大会で最優秀賞を得た丸亀高校演劇部の作品を瀬戸山美咲が潤色・演出したもので、出演者9名のうち4名は全国約200名の応募者の中からオーディションで選ばれた。次世代を担う人材の発掘として有意義な成果が得られたほか、ネットワークの形成を通じて、各連携館の制作能力の向上、各地域の観客の育成が図られた。

■劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業

新潟市民芸術文化会館(りゅーとびあ)
五つの力を磨き実現する『芸術と創造のみなと』

金森稜率いる日本唯一の公立劇場専属舞踊集団Noism Company Niigataによる「Noism0/Noism1『領域』」ダブルビル公演では、高水準のステージが行われた。Noism2(外国人含む研修生カンパニー)による小学校でのアウトリーチでは、子供たちが、身近な舞踊家集団の存在を知り、体育館で独創的な舞踊表現を目の当たりにする体験が提供され、子供たちの視野が広がる機会にもなった。



優れた日本映画の創造に活力を Creating the Japanese Movies

映画創造活動支援事業「映画製作への支援」

日本の映像芸術の普及・振興を目指し、優れた日本映画の製作活動を支援しています。

劇映画／東京テアトル株式会社／写真：「はくのお日さま」製作委員会／COMME DES CINÉMAS

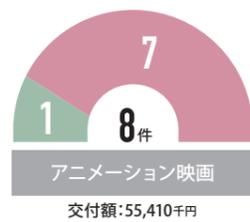
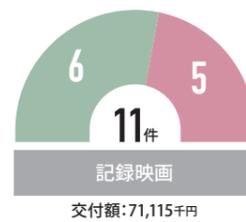
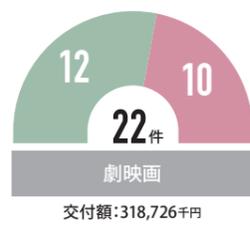
新たなオーケストラ支援事業

民間団体からのご寄附を原資に、日本のオーケストラ界を活性化させることを目的に、活動の底上げおよび将来の財産となる取組を支援しています。



公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団／写真：山口敦

41件、
約4.4億円
の支援を行いました



支援活動の概況

劇映画

若手・新進映画作家からの応募が半数以上を占め、新鋭として近年注目される監督を起用した作品が採択されています。ベルリン国際映画祭に『夜明けのすべて』、『箱』、カンヌ国際映画祭に『はくのお日さま』が公式出品されるなどの海外展開もみられました。

記録映画

アーカイブ映像を活用し、地域の伝統文化の記録を現在の視点で蘇らせた『沖縄久高島のイラプー』や実験的な作風で題材にアプローチした『Underground』など、多様な映画が助成を受け製作されました。『「生きる」大川小学校津波裁判を闘った人たち』(令和4年度助成)が「毎日映画コンクールドキュメンタリー映画賞」を受賞しました。

アニメーション映画

手描き水彩画の背景など様々なアニメーション表現でエッセイを映像化した『映画 窓ぎわのトットちゃん』、人形キャラクターを3DCGでアニメーション化した『劇場版 シルバニアファミリー フレアからのおくりもの』の長編2件、作家がユニットを組んだ2D作品、ミニチュアや人形、切り絵、自然素材のこま撮り(ストップモーション)による作品など短編6件が助成を受け、多様なアニメーション映画が製作されました。

民間団体からの寄附金により、
3団体、約1.5億円の支援を行いました

※うち1団体は次年度へ繰越

オーケストラ界の活性化を目的とした3年間にわたる大型の助成制度を3つの区分を設け実施し、意欲的なオーケストラ団体の公演のみならず特徴的な活動の発展、進化を支援しました。



公益財団法人東京交響楽団

国際交流を通しての質的向上を図る

東京交響楽団

「アジア・プロジェクト」として、タイを拠点にアジアでの継続的な演奏・教育活動をスタートさせたほか、情報発信の多言語化にも取り組み、今後の活動の広がりが期待されます。

地域の活性につながる活気のある団体を目指す

大阪フィルハーモニー交響楽団

稽古場を活用し地域の人々との新たな連携拠点をつくる一方で、その活動をより広域に広めるための取組を始めました。

団体の個性を生かし、ユニークな活動を展開していく

日本フィルハーモニー交響楽団

東日本大震災の被災地での音楽活動を継続するとともに、東北の子供たちと共演の機会を持つ「東北の夢プロジェクト」の推進によって、次世代を担う子供たちに勇気と希望を与えています。

事例紹介

■アニメーション映画

松竹株式会社

『かがみの孤城』

<令和4年度支援事業>

不登校の中学生の心の変化をファンタジーで描き、国内では11億円の興行収入をあげるヒットとなった。海外9以上の国・地域で配給(香港、台湾、ベトナム、フランス、フィンランド、スウェーデンなど)され、シュトゥットガルト国際アニメーション映画祭で特別賞を受賞したほか、アニメーションに特化しない主要国際映画祭(ロッテルダム国際映画祭)にも選出されるなど、幅広い観客が日本のアニメーションに触れる機会を創出した。

芸術文化振興基金による助成事業

[舞台芸術・美術等の創造普及活動]

●助成対象区分・分野別 応募・採択・交付状況

助成対象区分	応募件数		採択件数		交付予定額		交付件数		交付額	
	(件)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)
現代舞台芸術創造普及活動	460	80.0	199	78.7	378,000	84.3	195	78.9	371,000	84.6
音楽	95	16.5	51	20.2	95,500	21.3	51	20.6	95,500	21.8
舞踊	61	10.6	32	12.6	56,500	12.6	31	12.6	55,500	12.7
演劇	304	52.9	116	45.8	226,000	50.4	113	45.7	220,000	50.2
伝統芸能・大衆芸能の公開活動	49	8.5	31	12.3	43,000	9.6	31	12.6	43,000	9.8
美術の創造普及活動	30	5.2	11	4.3	13,500	3.0	11	4.5	13,498	3.1
多分野共同等芸術創造活動	36	6.3	12	4.7	14,000	3.1	10	4.0	11,000	2.5
計	575	100	253	100	448,500	100	247	100.0	438,498	100

●分野・ジャンル別 交付件数・鑑賞者数

分野	ジャンル	交付件数		鑑賞者数	
		(件)	(%)	(人)	(%)
音楽		51	20.6	55,984	21.7
	オーケストラ	9	3.6	11,033	4.3
	オペラ	4	1.6	8,020	3.1
	室内楽	21	8.5	11,808	4.6
	合唱	2	0.8	393	0.2
	吹奏楽	4	1.6	3,257	1.3
その他	11	4.5	21,473	8.3	
舞踊		31	12.6	16,715	6.5
	バレエ	8	3.2	8,697	3.4
	現代舞踊	20	8.1	7,403	2.9
	舞踏	1	0.4	329	0.1
	その他	2	0.8	286	0.1
演劇		113	45.7	125,077	48.5
	現代演劇	95	38.5	72,415	28.1
	児童演劇	11	4.5	41,754	16.2
	人形劇	4	1.6	7,682	3.0
	ミュージカル	2	0.8	2,086	0.8
その他	1	0.4	1,140	0.4	
伝統芸能		25	10.1	15,435	6.0
	古典演劇	13	5.3	7,409	2.9
	邦楽	7	2.8	1,255	0.5
	邦舞	2	0.8	4,020	1.6
	雅楽	1	0.4	349	0.1
	声明	1	0.4	2,212	0.9
その他	1	0.4	190	0.1	
大衆芸能		6	2.4	3,225	1.3
	落語	3	1.2	1,465	0.6
	講談	1	0.4	329	0.1
	その他	2	0.8	1,431	0.6
美術		11	4.5	19,611	7.6
	法人・団体展	10	4.0	19,014	7.4
個展・グループ展	1	0.4	597	0.2	
多分野		10	4.0	21,710	8.4
	多分野	10	4.0	21,710	8.4
計		247	100	257,757	100

[地域の文化振興等の活動]

●助成対象区分別 応募・採択・交付状況

助成対象区分	応募件数		採択件数		交付予定額		交付件数		交付額	
	(件)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)
地域文化施設公演・展示活動(文化会館公演)	108	23.6	56	29.6	75,500	30.0	55	30.4	75,000	31.3
地域文化施設公演・展示活動(美術館等展示)	126	27.5	42	22.2	94,000	37.3	38	21.0	86,500	36.1
アマチュア等の文化団体活動	189	41.3	68	36.0	60,100	23.9	67	37.0	59,600	24.9
歴史的集落・町並み、文化的景観保存活用活動	7	1.5	5	2.6	4,700	1.9	4	2.2	3,123	1.3
民俗文化財の保存活用活動	18	3.9	14	7.4	12,400	4.9	14	7.7	12,400	5.2
伝統工芸技術・文化財保存技術の保存伝承等活動	10	2.2	4	2.1	5,000	2.0	3	1.7	3,000	1.3
計	458	100	189	100.0	251,700	100.0	181	100	239,623	100

●助成対象区分・地域別 交付件数・鑑賞者数

助成対象区分	地域	交付件数		鑑賞者数	
		(件)	(%)	(人)	(%)
地域文化施設公演・展示活動(文化会館公演)		55	30.4	33,522	9.5
	北海道	2	1.1	1,255	0.4
	東北	7	3.9	4,345	1.2
	北関東・甲信	0	0.0	0	0.0
	南関東	15	8.3	7,936	2.3
	北陸	2	1.1	1,150	0.3
	東海	8	4.4	5,400	1.5
	近畿	8	4.4	5,577	1.6
	中国	7	3.9	3,089	0.9
	四国	1	0.6	1,471	0.4
	九州	4	2.2	2,918	0.8
	沖縄	0	0.0	0	0.0
	その他(大学または全国)	1	0.6	381	0.1
	地域文化施設公演・展示活動(美術館等展示)		38	21.0	282,562
北海道		1	0.6	9,094	2.6
東北		4	2.2	22,754	6.5
北関東・甲信		3	1.7	14,472	4.1
南関東		7	3.9	91,791	26.0
北陸		2	1.1	2,992	0.8
東海		5	2.8	25,676	7.3
近畿		5	2.8	46,292	13.1
中国		2	1.1	8,098	2.3
四国		4	2.2	28,821	8.2
九州		3	1.7	15,517	4.4
沖縄		1	0.6	7,596	2.2
その他(大学または全国)		1	0.6	9,459	2.7
アマチュア等の文化団体活動			67	37.0	36,389
	北海道	3	1.7	5,038	1.4
	東北	12	6.6	6,714	1.9
	北関東・甲信	2	1.1	934	0.3
	南関東	17	9.4	11,407	3.2
	北陸	4	2.2	1,440	0.4
	東海	0	0.0	0	0.0
	近畿	14	7.7	3,792	1.1
	中国	3	1.7	2,256	0.6
	四国	4	2.2	3,151	0.9
	九州	4	2.2	1,337	0.4
	沖縄	0	0.0	0	0.0
	その他(大学または全国)	4	2.2	320	0.1
	歴史的集落・町並み、文化的景観保存活用活動		4	2.2	
北海道		0	0.0		
東北		1	0.6		
北関東・甲信		0	0.0		
南関東		0	0.0		
北陸		0	0.0		
東海		0	0.0		
近畿		2	1.1		
中国		0	0.0		
四国		0	0.0		
九州		0	0.0		
沖縄		0	0.0		
その他(大学または全国)		1	0.6		
民俗文化財の保存活用活動			14	7.7	
	北海道	1	0.6		
	東北	3	1.7		
	北関東・甲信	0	0.0		
	南関東	6	3.3		
	北陸	0	0.0		
	東海	1	0.6		
	近畿	1	0.6		
	中国	0	0.0		
	四国	1	0.6		
	九州	1	0.6		
	沖縄	0	0.0		
	その他(大学または全国)	0	0.0		
	伝統工芸技術・文化財保存技術の保存伝承等活動		3	1.7	
北海道		0	0.0		
東北		0	0.0		
北関東・甲信		0	0.0		
南関東		0	0.0		
北陸		0	0.0		
東海		1	0.6		
近畿		1	0.6		
中国		0	0.0		
四国		0	0.0		
九州		1	0.6		
沖縄		0	0.0		
その他(大学または全国)		0	0.0		
計			181	100	352,473

芸術文化振興基金による助成事業

[国内映画祭等の活動]

●助成対象区分・募集回別 応募・採択・交付状況

助成対象区分	応募件数		採択件数		交付予定額		交付件数		交付額		
	募集回	(件)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)
映画祭		42	70.0	28	71.8	48,500	91.0	25	71.4	33,500	88.9
	第1回	26	43.3	20	51.3	33,100	62.1	18	51.4	23,100	61.3
	第2回	16	26.7	8	20.5	15,400	28.9	7	20.0	10,400	27.6
日本映画上映活動		18	30.0	11	28.2	4,800	9.0	10	28.6	4,190	11.1
	第1回	4	6.7	2	5.1	600	1.1	2	5.7	600	1.6
	第2回	14	23.3	9	23.1	4,200	7.9	8	22.9	3,590	9.5
計		60	100	39	100	53,300	100	35	100	37,690	100

●地域別 交付件数・鑑賞者数

地域	交付件数		鑑賞者数	
	(件)	(%)	(人)	(%)
北海道	4	11.4	7,277	9.7
東北	2	5.7	1,102	1.5
北関東・甲信	1	2.9	510	0.7
南関東	9	25.7	45,966	61.6
北陸	1	2.9	756	1.0
東海	0	0.0	0	0.0
近畿	8	22.9	8,840	11.8
中国	3	8.6	7,269	9.7
四国	1	2.9	420	0.6
九州	6	17.1	2,523	3.4
沖縄	0	0.0	0	0.0
計	35	100	74,663	100

文化芸術振興費補助金による助成事業

[舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援)]

●助成対象区分・分野別 応募・採択・交付状況

助成対象区分	応募件数		採択件数		交付予定額		交付件数		交付額		
	分野	(件)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)
複数年計画支援		49	10.0	23	10.7	1,324,510	44.8	23	10.9	1,321,303	45.4
	音楽	21	4.3	10	4.7	728,245	24.6	10	4.7	728,245	25.0
	舞踊	8	1.6	3	1.4	295,909	10.0	3	1.4	295,909	10.2
	演劇	16	3.3	6	2.8	222,931	7.5	6	2.8	219,724	7.5
	伝統芸能	2	0.4	2	0.9	31,076	1.1	2	0.9	31,076	1.1
	大衆芸能	2	0.4	2	0.9	46,349	1.6	2	0.9	46,349	1.6
公演事業支援(一般枠)		402	81.9	178	83.2	1,568,193	53.1	175	82.9	1,528,224	52.5
	音楽	131	26.7	68	31.8	863,008	29.2	67	31.8	852,530	29.3
	舞踊	50	10.2	22	10.3	242,549	8.2	22	10.4	227,919	7.8
	演劇	164	33.4	56	26.2	334,888	11.3	54	25.6	322,490	11.1
	伝統芸能	39	7.9	24	11.2	66,176	2.2	24	11.4	66,099	2.3
	大衆芸能	18	3.7	8	3.7	61,572	2.1	8	3.8	59,186	2.0
公演事業支援(ステップアップ枠)		40	8.1	13	6.1	63,065	2.1	13	6.2	61,218	2.1
	音楽	11	2.2	2	0.9	7,804	0.3	2	0.9	7,804	0.3
	舞踊	3	0.6	1	0.5	6,089	0.2	1	0.5	5,690	0.2
	演劇	22	4.5	10	4.7	49,172	1.7	10	4.7	47,724	1.6
	伝統芸能	3	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	大衆芸能	3	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計		491	100	214	100	2,955,768	100	211	100	2,910,745	100

●助成対象区分・分野別 交付件数・鑑賞者数・公演数

助成対象区分	交付件数		公演数		鑑賞者数		
	分野	(件)	(%)	(回)	(%)	(人)	(%)
複数年計画支援		23	10.9	99	34.5	546,179	37.7
	音楽	10	4.7	44	15.3	345,258	23.9
	舞踊	3	1.4	12	4.2	49,776	3.4
	演劇	6	2.8	28	9.8	33,760	2.3
	伝統芸能	2	0.9	8	2.8	8,357	0.6
	大衆芸能	2	0.9	7	2.4	109,028	7.5
公演事業支援(一般枠)		175	82.9	175	61.0	886,923	61.3
	音楽	67	31.8	67	23.3	441,619	30.5
	舞踊	22	10.4	22	7.7	41,089	2.8
	演劇	54	25.6	54	18.8	94,741	6.5
	伝統芸能	24	11.4	24	8.4	40,144	2.8
	大衆芸能	8	3.8	8	2.8	269,330	18.6
公演事業支援(ステップアップ枠)		13	6.2	13	4.5	13,975	1.0
	音楽	2	0.9	2	0.7	2,482	0.2
	舞踊	1	0.5	1	0.3	821	0.1
	演劇	10	4.7	10	3.5	10,672	0.7
	伝統芸能	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	大衆芸能	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計		211	100.0	287	100.0	1,447,077	100.0

※同一内容を複数回あるいは複数会場で公演する場合、および定期公演については1公演として扱う

文化芸術振興費補助金による助成事業

[舞台芸術等総合支援事業(国際芸術交流支援)]

●助成対象区分・分野別 応募・採択・交付状況

助成対象区分	分野	応募件数		採択件数		交付予定額		交付件数		交付額	
		(件)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)
海外公演		50	73.5	24	80.0	267,582	61.1	21	77.8	232,294	58.8
	音楽	11	16.2	4	13.3	38,321	8.7	4	14.8	32,251	8.2
	舞踊	9	13.2	8	26.7	89,172	20.3	6	22.2	77,944	19.7
	演劇	20	29.4	7	23.3	80,946	18.5	7	25.9	69,480	17.6
	伝統芸能	4	5.9	2	6.7	22,358	5.1	2	7.4	22,358	5.7
	大衆芸能	2	2.9	1	3.3	23,737	5.4	1	3.7	23,737	6.0
	多分野共同等	4	5.9	2	6.7	13,048	3.0	1	3.7	6,524	1.7
国際共同制作公演(海外公演)		5	7.4	2	6.7	29,245	6.7	2	7.4	29,245	7.4
	音楽	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	舞踊	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	演劇	4	5.9	2	6.7	29,245	6.7	2	7.4	29,245	7.4
	伝統芸能	1	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	大衆芸能	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	多分野共同等	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国際共同制作公演(国内公演)		5	7.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	音楽	3	4.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	舞踊	1	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	演劇	1	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	伝統芸能	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	大衆芸能	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	多分野共同等	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国際フェスティバル		8	11.8	4	13.3	141,413	32.3	4	14.8	133,457	33.8
	音楽	1	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	舞踊	3	4.4	1	3.3	33,868	7.7	1	3.7	25,912	6.6
	演劇	4	5.9	3	10.0	107,545	24.5	3	11.1	107,545	27.2
	伝統芸能	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	大衆芸能	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	多分野共同等	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計		68	100	30	100	438,240	100	27	100	394,996	100

●助成対象区分・分野別 交付件数・鑑賞者数・公演回数

助成対象区分	分野	交付件数		公演回数		鑑賞者数	
		(件)	(%)	(回)	(%)	(人)	(%)
海外公演		21	77.8	216	52.3	89,815	79.1
	音楽	4	14.8	14	3.4	7,927	7.0
	舞踊	6	22.2	46	11.1	33,432	29.5
	演劇	7	25.9	29	7.0	7,936	7.0
	伝統芸能	2	7.4	12	2.9	3,716	3.3
	大衆芸能	1	3.7	27	6.5	36,243	31.9
	多分野共同等	1	3.7	88	21.3	561	0.5
国際共同制作公演(海外公演)		2	7.4	81	19.6	2,339	2.1
	音楽	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	舞踊	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	演劇	2	7.4	81	19.6	2,339	2.1
	伝統芸能	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	大衆芸能	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	多分野共同等	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国際共同制作公演(国内公演)		0	0.0	0	0.0	0	0.0
	音楽	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	舞踊	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	演劇	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	伝統芸能	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	大衆芸能	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	多分野共同等	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国際フェスティバル		4	14.8	116	28.1	21,325	18.8
	音楽	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	舞踊	1	3.7	21	5.1	12,351	10.9
	演劇	3	11.1	95	23.0	8,974	7.9
	伝統芸能	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	大衆芸能	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	多分野共同等	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計		27	100	413	100	113,479	100.0

●海外公演・国際共同制作公演(海外公演) 開催国・開催都市数

北アメリカ	ヨーロッパ	
アメリカ(8)	イギリス(5)	ドイツ(8)
南アメリカ	イタリア(4)	ハンガリー(1)
ブラジル(1)	オーストリア(1)	フランス(6)
ペルー(1)	クロアチア(1)	ベルギー(3)
ポリビア(1)	ジョージア(3)	ポーランド(2)
アジア	スイス(3)	リトアニア(1)
中国(2)	スペイン(1)	ルーマニア(2)
オセアニア	デンマーク(1)	
オーストラリア(1)		

※()内の数字は開催都市数
 ※同一国・都市で複数の助成対象活動が実施された場合は1としてカウント

●国際フェスティバル 招へい国・地域

北アメリカ	アジア	オセアニア	アフリカ
カナダ	中国	オーストラリア	アルジェリア
南アメリカ	マレーシア	ヨーロッパ	
アルゼンチン	韓国	アイルランド	チェコ
チリ	台湾	イギリス	ドイツ
プエルトリコ	香港	ギリシャ	ノルウェー
	西アジア	スイス	フランス
	イスラエル	スペイン	ベルギー
		スロベニア	リトアニア

[舞台芸術等総合支援事業(全国キャラバン)]

●応募・採択・交付状況

助成対象区分	応募件数		採択件数		交付予定額		交付件数		交付額	
	(件)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)
	21	-	5	-	337,000	-	5	-	325,653	-

●実施道府県別 公演回数・鑑賞者数

実施道府県	公演回数		鑑賞者数	
	(回)	(%)	(人)	(%)
北海道	2	8.0	1,145	11.6
福島県	1	4.0	397	4.0
神奈川県	1	4.0	562	5.7
静岡県	2	8.0	924	9.3
大阪府	1	4.0	1,200	12.1
奈良県	2	8.0	1,219	12.3
鳥取県	2	8.0	675	6.8
愛媛県	4	16.0	864	8.7
福岡県	1	4.0	395	4.0
佐賀県	1	4.0	418	4.2
沖縄県	8	32.0	2,088	21.1
計	25	100	9,887	100

※端数の処理により内訳の計と合計が一致しない場合がある
 ※支援活動の形態を問わず「鑑賞者」として集計している
 ※新潟県は東北、三重県は東海として区分している

文化芸術振興費補助金による助成事業

[舞台芸術等総合支援事業(芸術家等人材育成)]

●助成対象区分・分野別 応募・採択・交付状況

助成対象区分	応募件数		採択件数		交付予定額		交付件数		交付額	
	分野	(件)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)
人材育成	84	87.5	44	80.0	549,500	85.9	43	79.6	523,805	85.3
音楽	19	19.8	5	9.1	81,500	12.7	5	9.3	72,235	11.8
舞踊	9	9.4	6	10.9	146,400	22.9	6	11.1	145,079	23.6
演劇	19	19.8	11	20.0	215,100	33.6	11	20.4	210,771	34.3
伝統芸能	18	18.8	11	20.0	22,600	3.5	11	20.4	21,418	3.5
大衆芸能	6	6.3	4	7.3	25,200	3.9	4	7.4	19,912	3.2
その他	13	13.5	7	12.7	58,700	9.2	6	11.1	54,387	8.9
年鑑・調査研究	12	12.5	11	20.0	90,300	14.1	11	20.4	90,300	14.7
計	96	100	55	100	639,800	100	54	100	614,105	100

※「その他」:美術、映画、その他複数分野に及ぶもの

[舞台芸術等総合支援事業(劇場音楽堂等向け支援)

劇場・音楽堂等活性化・ネットワーク強化事業]

●助成対象区分別 応募・採択・交付状況

助成対象区分	応募件数		採択件数		交付予定額		交付件数		交付額	
	(件)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)
劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業	21	6.6	12	9.2	626,529	41.8	12	9.2	599,177	43.8
地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業	266	83.6	111	84.7	786,230	52.4	111	84.7	693,240	50.7
共同制作支援事業	1	0.3	1	0.8	36,779	2.5	1	0.8	25,729	1.9
劇場・音楽堂等間ネットワーク強化事業	30	9.4	7	5.3	50,842	3.4	7	5.4	48,881	3.6
計	318	100	131	100	1,500,380	100	131	100	1,367,027	100

●助成対象区分・活動類型別 活動件数・鑑賞者数

助成対象区分	活動類型	活動件数		鑑賞者数	
		(件)	(%)	(人)	(%)
劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業		207	28.8	495,329	49.8
	公演事業	69	9.6	173,320	17.4
	人材養成事業	53	7.4	22,322	2.2
	普及啓発事業	85	11.8	299,687	30.2
地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業		503	70.1	462,653	46.6
	公演事業	183	25.5	191,972	19.3
	人材養成事業	102	14.2	45,404	4.7
	普及啓発事業	218	30.4	225,277	22.5
共同制作支援事業		1	0.1	4,876	0.5
劇場・音楽堂等間ネットワーク強化事業		7	1.0	30,861	3.1
計		718	100.0	993,719	100

●地域別 活動件数

地域	活動件数	
	(件)	(%)
北海道	30	4.2
東北	63	8.8
北関東・甲信	48	6.7
南関東	216	30.1
北陸	31	4.3
東海	97	13.5
近畿	169	23.5
中国	20	2.8
四国	6	0.8
九州	38	5.3
沖縄	0	0.0
計	718	100

[映画創造活動支援事業「映画製作への支援」]

●助成対象区分・募集回別 応募・採択・交付状況

助成対象区分	募集回	応募件数		採択件数		交付予定額		交付件数		交付額	
		(件)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)
劇映画		128	68.1	24	54.5	331,665	72.4	22	53.7	318,726	71.6
	第1回	45	23.9	13	29.5	171,786	37.5	12	29.3	164,196	36.9
	第2回	83	44.1	11	25.0	159,879	34.9	10	24.4	154,530	34.7
記録映画		48	25.5	12	27.3	73,245	16.0	11	26.8	71,115	16.0
	第1回	15	8.0	7	15.9	50,315	11.0	6	14.6	48,185	10.8
	第2回	33	17.6	5	11.4	22,930	5.0	5	12.2	22,930	5.1
アニメーション映画		12	6.4	8	18.2	53,410	11.7	8	19.5	55,410	12.4
	第1回	3	1.6	1	2.3	1,070	0.2	1	2.4	1,070	0.2
	第2回	9	4.8	7	15.9	52,340	11.4	7	17.1	54,340	12.2
計		188	100	44	100	458,320	100	41	100	445,251	100

文化芸術振興費補助金による委託事業

[舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)]

●対象区分・分野別 応募・採択・実施状況

対象区分	分野	応募件数		採択件数		実施件数		実施額	
		(件)	(%)	(件)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)
単年度(A区分)		268	71.3	133	78.7	133	75.6	3,070,539	79.2
	音楽	80	21.3	38	22.5	38	21.6	1,187,732	30.6
	舞踊	17	4.5	10	5.9	10	5.7	420,545	10.9
	演劇	61	16.2	39	23.1	39	22.2	660,382	17.0
	伝統芸能	107	28.5	43	25.4	43	24.4	720,543	18.6
	メディア芸術	3	0.8	3	1.8	3	1.7	81,335	2.1
複数年度(B区分)		26	6.9	4	2.4	11※	6.3	405,296	10.5
	音楽	4	1.1	1	0.6	2	1.1	95,764	2.5
	舞踊	6	1.6	1	0.6	2	1.1	131,249	3.4
	演劇	8	2.1	2	1.2	5	2.8	103,095	2.7
	伝統芸能	8	2.1	0	0.0	2	1.1	75,188	1.9
	メディア芸術	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
離島・へき地及び小規模校等(C区分)		82	21.8	32	18.9	32	18.2	399,631	10.3
	音楽	37	9.8	9	5.3	9	5.1	166,696	4.3
	舞踊	4	1.1	2	1.2	2	1.1	42,508	1.1
	演劇	22	5.9	9	5.3	9	5.1	71,276	1.8
	伝統芸能	18	4.8	11	6.5	11	6.3	100,158	2.6
	メディア芸術	1	0.3	1	0.6	1	0.6	18,993	0.5
計		376	100	169	100	176	100	3,875,467	100

※継続採択団体への交付を含むため、採択件数よりも実施件数が多くなっている

【舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）】

●地域別 実施校数・鑑賞者数

地域	実施校数		鑑賞者数	
	(校)	(%)	(人)	(%)
北海道	46	2.6	9,178	2.4
東北	177	10.1	30,803	8.2
北関東・甲信	162	9.3	28,446	7.6
南関東	286	16.4	80,410	21.4
北陸	73	4.2	13,755	3.7
東海	164	9.4	34,625	9.2
近畿	351	20.1	77,083	20.5
中国	151	8.6	31,781	8.4
四国	82	4.7	17,914	4.8
九州	231	13.2	45,522	12.1
沖縄	24	1.4	6,924	1.8
計	1,747	100	376,441	100

●実施校向けアンケート結果

(問) 児童生徒にどのような効果がありましたか。(複数回答可)

(N=1,747)

選択肢	回答校数	比率
舞台芸術への関心を高めることができた	1,666	95.4%
豊かな心や感性、創造性をはぐくむことができた	1,561	89.4%
CDやDVD等では得られない反応があった	1,441	82.5%
学外の専門家の能力への関心を高めることができた	1,017	58.2%
子供たちの個性や能力を発見したり、理解する機会となった	977	55.9%
日本の文化芸術に親しみ、理解を深めることができた	843	48.3%
コミュニケーションの活性化に役立てることができた	703	40.2%
教科学習への意欲を高めることができた	684	39.2%
学校行事として文化芸術に関する行事が定着するきっかけとなった	597	34.2%
自己認識・他者理解を深めることができた	519	29.7%
児童生徒、教員、学校に変化や効果が表れたエピソードや様子がある	474	27.1%
学校教育の指導方法に役立てることができた	451	25.8%
文化部活動に役立てることができた	371	21.2%
他国の人々や文化への関心を高め、理解を深めることができた	281	16.1%
その他(記述)	92	5.3%

寄附金による助成事業

【新たなオーケストラ支援事業】

●応募・採択・交付状況

助成対象区分	応募件数		採択件数		交付予定額		交付件数		交付額	
	(件)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)	(件)	(%)	(千円)	(%)
	43	-	3	-	276,500	-	3	-	153,504	-

※応募件数は、初回募集時(33件)と再募集時(10件)を足し合わせた件数

※交付予定額・交付額は、3年間にわたる助成のうち1年目の金額

※うち1件は、精算を翌年度に繰り越した

芸術文化振興基金 支援企業等一覧

芸術文化振興基金は、国の出資金と民間からの出せん金を原資として設立され、その運用益等による助成事業を通じて日本の芸術文化の振興普及に寄与しています。この基金の設立にあたり、その趣旨にご賛同の上、多額のご寄附をいただいた企業等は次のとおりです。

ご支援に深く感謝申し上げます。

建設	積水化学工業(株) 第一三共(株) 三菱ケミカル(株) (株)レゾナック・ホールディングス
石油・鉄鋼	出光興産(株) 日本製鉄(株)
機械・精密機械	日本精工(株) HOYA(株) (株)リコー
電気機器	沖電気工業(株) キヤノン(株) コニカミノルタ(株) (株)JVCケンウッド シャープ(株) ソニー(株) TDK(株) (株)東芝 日本コロムビア(株) 日本アイ・ビー・エム(株) 日本電気(株) パイオニア(株) パナソニック(株) (株)日立製作所 富士通(株) 三菱電機(株) (株)村田製作所
繊維	東洋紡(株) 東レ(株) (株)フコールホールディングス
パルプ・紙	王子ホールディングス(株) 日本製紙(株)
化学・医薬	花王(株) (株)資生堂

楽器	(株)河合楽器製作所 ヤマハ(株)
印刷	大日本印刷(株) TOPPANホールディングス(株)
百貨店	(株)高島屋 (株)三越伊勢丹ホールディングス
銀行	(株)SBI新生銀行 (株)みずほ銀行 みずほ信託銀行(株) (株)三井住友銀行 三井住友信託銀行(株) (株)三菱UFJ銀行 三菱UFJ信託銀行(株) (株)横浜銀行 (株)りそな銀行
証券	SMBCB日興証券(株) (株)大和証券グループ本社 野村證券(株) みずほ証券(株) 三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株) 山一証券(株)
保険	アクサ生命保険(株) 朝日生命保険相互会社 ジブラルタ生命保険(株) 住友生命保険相互会社 損害保険ジャパン(株) 第一生命保険(株) 大樹生命保険(株) 大同生命保険(株)
太陽生命保険(株) T&Dフィナンシャル生命保険(株) 東京海上日動火災保険(株) 日本生命保険相互会社 富国生命保険相互会社 三井住友海上火災保険(株) 明治安田生命保険相互会社	
不動産	住友不動産(株) 東急不動産(株) 三井不動産(株) 三菱地所(株)
輸送	カトーレック(株) 全日本空輸(株) 東急(株) 日本航空(株)
観光	(株)JTB 藤田観光(株)
出版	(株)講談社 (株)小学館
広告	(株)電通 (株)博報堂
通信・その他	(公財)清栄会 (公財)全国税理士共栄会文化財団 日本たばこ産業(株) 東日本電信電話(株)

(令和6年3月現在 順不同)



独立行政法人日本芸術文化振興会
令和5年度助成事業年次報告書

令和7年3月発行

■発行

独立行政法人日本芸術文化振興会 基金部
〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1
TEL 03-3265-7411
WEB <https://www.ntj.jac.go.jp/kikin/>



■デザイン

株式会社カラビナ

本報告書および公開した各種レポートは以下URLでもご覧いただけます。
<https://www.ntj.jac.go.jp/kikin/artsCouncil/research/>

